

リモコン付属品

番号	付 属 部 品	個数	番号	付 属 部 品	個数
①	リモコン	1	④	取付説明書 (本紙)	1
②	小ねじ M4×20	2	⑤	取扱説明書	1
③	木ねじ	2	⑥	簡易取扱 説明書	1

リモコン設置場所のお願い

直射日光や直接外気が当たる窓際などへの設置はしないでください。

室温センサーはリモコン側と室内ユニット側の両方に付いており、いずれかを切り換えて使用します。

(工場出荷時は、室内ユニット側の設定になっています。)
室温センサーをリモコン側に切り換えて使用する場合は、部屋の平均的な温度を検知できるよう以下のような設置場所を選んでください。

選ぶことができない場合は、室内ユニット側の室温センサーで使用されることを推奨します。

●リモコンの取付高さは床面より1~1.5mの範囲内にし、室内の平均的な温度を感じる場所に設置してください。

●室内の空気の流れからはずれた物かげや、物の裏側などに設置しないでください。

●空調する部屋以外のところにリモコンを設置しないでください。

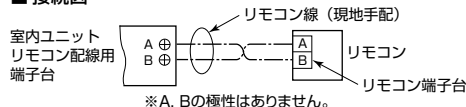
●リモコンは、必ず壁面などに垂直に設置してください。

●エアコンの吹出空気が直接当たらない場所に設置してください。

●室温と大きな温度差のある壁には設置しないでください。

リモコンの配線のしかた

■ 接続図



●配線は断面積 0.5mm² ~ 2mm² のものを使用します。

〈注 1〉リモコン配線は、電源配線などといっしょにより合わせたり、同一金属管内に収納すると誤動作の原因になりますので、避けてください。

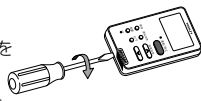
〈注 2〉リモコンはノイズの発生源から離して据え付けてください。

〈注 3〉ユニット電源にノイズが誘導されている場合は、ノイズフィルターを取り付けるなどの処置が必要です。

リモコンの取り付けかた

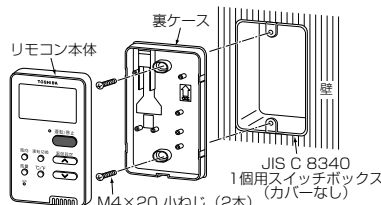
■ 取り付け手順

1. リモコン本体下側の溝にマイナスドライバーなどを入れて、こじるようにして裏ケースをはずします。
2. リモコン裏ケースを付属の M4 小ねじ (2 本) で固定します。(ねじを締めすぎるとケースの変形・液晶割れの原因となります。)
3. リモコン配線は、室内ユニットの端子番号 (A, B) を確認のうえ、誤配線のないよう接続してください。(AC200V を誤印加するとこわれます。)
4. リモコン本体を裏ケースの爪に合わせてはめ込み、取り付けます。



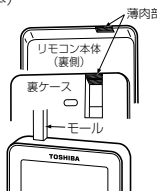
埋め込み型としてご使用の場合

●あらかじめ現地で壁内に埋め込まれた下図に示す JIS ボックス (現地手配) に取り付けてください。



壁面取り付けでご使用の場合

- リモコン本体と裏ケース上部の薄肉部をナイフ・ニッパーなどで切り取ります。
- リモコンの配線は必ずモールで保護してください。



〈注 1〉リモコン周囲の間隔は 30mm 以上あけて設置してください。

DIP(ディップ)スイッチの設定方法

DIP スwitch はリモコン本体の基板上にあります。変更するときは、裏ケースを取りはずしてください。そのとき、エアコンの電源を切ってから作業してください。

リモコン親子

DIP スwitch 1 でリモコンの親子設定ができます。(工場出荷状態)
リモコンを子側にした場合は ON、親側にしたい場合は OFF にしてください。
※詳しくは「リモコンを 2 個設置するときのお願い」を参照してください。

DIP スwitch		1	2	3	4
項	目	リモコン親子	機能なし	リモコン親子	リモコン親子
ON	子	OFF	親	ON	子
OFF	親	ON	子	OFF	親

DIP(ディップ)スイッチの設定方法 (つづき)

リモコンセンサ

DIP スwitch 4 でリモコンセンサーの設定ができます。室温センサーをリモコン側にしたい場合は ON、室内ユニット側にしたい場合は OFF にしてください。

※詳しくは「室温センサーの切り換えについて」を参照してください。

リモコンを 2 個設置するときのお願い

1 台もしくは複数台のユニットを 2 個のリモコンで操作する場合、以下のことに注意してください。

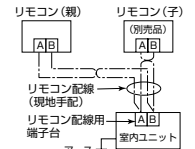
■ 設置の方法

リモコンを 2 個設置するときは、次の手順にて設置してください。

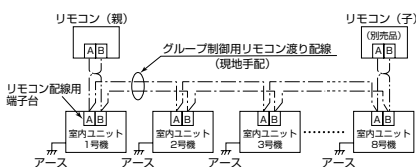
1. 2 個設置した中の 1 個を親リモコンにします。(工場出荷状態)
2. もう一方のリモコンは、リモコン基板上の DIP スwitch 1 を OFF → ON にします。(子リモコン)

【基本配線図】

- 室内ユニット 1 台をリモコン 2 カ所設置にて操作する場合
- (注) 配線 A, B の極性はありません。



- 複数台グループ制御を、リモコン 2 カ所にて操作する場合
- ※親・子リモコンはいずれの室内ユニットに取り付けても動作します。



(注) 配線 A, B の極性はありません。

室温センサーの切り換えについて

室温センサーは室内ユニットとリモコンに内蔵されています。

室温センサーは、どちらか一方で動作します。通常は室内ユニット側に設定されていますが、リモコン側へ切り換えるには、リモコン基板上の DIP スwitch 4 を OFF → ON にすることによって、リモコン側に切り換わります。

〈注 1〉リモコンセンサーへの切り換えは、親リモコンのみ可能です。(リモコン親子が子側では切り換えできません。)

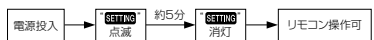
〈注 2〉別売のリモートセンサー使用時はリモコンセンサーを「切」にしてください。

お願い

はじめてお使いのときは、電源が入ったあとリモコンが操作を受け付けるまで時間がかかりますが、故障ではありません。

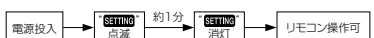
〈据付後初回電源投入時〉

リモコン操作ができるまで約 5 分かかります。



〈2 回目以降電源投入時〉

リモコン操作ができるまで約 1 分かかります。



マルチ機種は電源投入だけではアドレス設定されません(“SETTING”点滅のまま)。必ず室外機よりアドレス設定してください。リモコン操作ができるまで最大約 10 分かかります。

リモコン試運転設定

- ①リモコンの点滅ボタンを先の細いもので 4 秒以上押して液晶表示部に“TEST”と表示されたから、運転中はキーを押してください。

- 試運転中は液晶表示部に“TEST”と表示されます。
- 試運転では温度調節はできません。機械に無理がかかりますので試運転時以外は使用しないでください。

- ②試運転は暖房・冷房のいずれかの運転モードでご使用ください。

(注) 電源投入後、および運転停止後約 3 分間は室外機は運転しません。

- ③試運転終了後は再度点滅ボタンを押して液晶表示部の“TEST”消灯を確認してください。(このリモコンは連続試運転を防止するために、60 分タイマ解除機能付きとなっています。)

